

■犬山市協働のまちづくり基本条例（案）に対する意見・提案と市の考え方について（パブリックコメントの結果について）

< 1 >

○いただいた意見・提案

犬山には豊富にある森林資源がほとんど活用されていない。
また犬山では今までに里山学センター主催のエコアップリーダー研修会を受けた人達が多くいる。
これらの資源と人材を活用できる場（行政、市民、大学、企業等が参加する）を立上げることがを是非検討して頂きたい。

◆市の考え方

条例前文にも謳われているように、犬山市は森林資源を含め、歴史、文化、自然といった多くの地域資源に恵まれています。

この条例の目的は、誰にでも活躍の場があるまちづくりを進めることで、犬山市を持続可能なまちにすることであり、豊富な地域資源は、市民が活躍するための最高の舞台であると考えています。

条例の制定をきっかけとして、市民がまちづくりに参加しやすくなるような具体的な仕組みやルールの検討を開始し、活躍の場づくりを加速させることで、地域資源や人材の更なる活用につなげていきたいと考えています。

< 2 >

○いただいた意見・提案

条例制定の趣旨や必要性は理解できますが、前文以外の条文の内容が抽象的であるため、自分がどのように関わっていけるのか、具体的に思い描くことが難しいです。

◆市の考え方

この条例は、犬山市のまちづくりの方向性を示す基本原則や基本的な事項を定めているため、やや抽象的な文章となっています。

今後、より多くの方々に内容を理解していただき、地域課題の解決に向けた取組みに参加していただくため、まちづくりへの具体的な関わり方をイメージできるようなパンフレットを作成するなど、わかりやすい形での普及啓発に努めていきます。

○いただいた意見・提案

子育て中の母親です。子育て世代がまちづくりに参加できるイメージがあまり持てませんが、どのような形で参加したらよいでしょうか。

また、同じくらいの年齢のお子さんがある方々と、子育ての悩みや苦労を共有しあえる方法があれば良いなと思います。

◆市の考え方

本条例は、地域が抱える課題を解決し、まちのにぎわいと活力を生み出すため、すでに活動している人や団体に加えて、若者、女性、高齢者など様々な市民がまちづくりに参加し、議会、行政と協働して取り組むことができる環境を整えるために制定するものです。

市内には「犬山市子育て支援センター（さんにいれ内）」「さら・さくら つどいの広場（市民健康館内）」「橋爪子育て支援センター（橋爪子ども未来園内）」という3つの地域子育て支援拠点がありますので、そこで子育て世代同士の交流を深めていただくことも、まちづくりのひとつと考えています。

本市では、平成30年度に「さんにいれ」をオープンし、子育てや女性の活躍を応援する取組みを始めましたので、お子さんと一緒にお越しく下さい。また、一緒に集い、取組みを進めるメンバーを募集する予定ですので、ぜひ、ご参加ください。